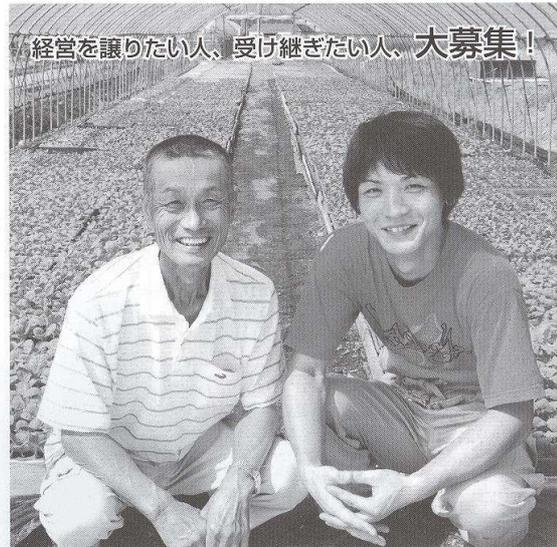


## 4 農業経営継承活動

後継者がいない優良な農業経営を散逸させず、第三者である新規就農希望者に継承することを支援する事業です。

継承するのは農地、農業機械・施設等の有形資産だけでなく、栽培・飼育技術、販路、ブランド、経営ノウハウ等の無形資産を加えた「経営資産」であり、経営を生きた状態で次代の担い手に引き継ぎます。

技術・経営ノウハウなどを引き継ぐための移譲者に対する研修助成(月額97,000円を最長1年間)、行政等地域の関係機関で構成するコーディネートチームによる様々な支援、安心して移譲・継承できる経営継承合意書(契約書)の締結などを行います。農業経営を「あげる」「もらう」の関係ではなく、移譲者、継承者双方にとってメリットのあるものとするため、実情や希望に応じた様々な継承パターンを提示しています。



### ■応募方法（継承希望者）

- 全国新規就農相談センターホームページから申請書類をダウンロードして、全国農業会議所へ送付してください。
- ホームページのリストに希望する農家がある場合は明記してください。

### ■応募にあたっての留意点

- 申し込む前に、できるだけ体験や短期研修を行い、自分が農業に向いているのか適性判断してください。
- 積極的に農家を訪問し、自分で考えて将来の経営像を描くことができないと経営継承は進みません。
- 農家訪問や事前体験時には、研修中の待遇（給与、生活環境）、継承後の経営内容についてよく話してください。



## 5 2012年度 日本農業技術検定

日本農業技術検定は、農業を仕事にしたい人のための検定です。農業法人等への就業者や独立就農を目指す新規就農者、農業を学ぶ学生などの農業についての知識・技能の取得水準を客観的に図り、教育研修の効果を高めることを狙いとしています。日本農業技術検定は、これか

らの農業を担う人材の育成・確保に欠かせない検定として関係機関から注目され、入試で優遇する農業大学校や農業系大学が出てきただけでなく、優先採用する農業法人があるなど、受験メリットも拡大しています。受験者数は年々増加し、昨年度は約2万人がチャレンジしました。

### 試験内容

#### 3級試験

学科試験のみ

- 想定レベルは農作業の意味が理解できる入門レベル
- 4者択一のマークシート方式による計50問の学科試験
- 農業化学基礎や環境科学基礎といった農業の基礎から共通40問
- 「栽培系」「畜産系」「食品系」「環境系」から1科目選択で10問

#### 2級試験

学科試験 + 実技試験

- 想定レベルは農作物の栽培管理等が可能な基本レベル
- 5者択一のマークシート方式による計50問の学科試験
- 農業基礎として共通15問
- 「作物」「野菜」「花卉」「果樹」「畜産」「食品」から1科目選択で35問

#### 1級試験

学科試験 + 実技試験

- 想定レベルは農業の高度な知識・技術を習得している実践レベル
- 5者択一のマークシート方式による計60問の学科試験
- 農業基礎として共通20問
- 「作物」「野菜」「花卉」「果樹」「畜産」「食品」から1科目選択で40問



#### 問題

「肥料の三要素」に含まれる元素として、最も適切なものを選びなさい。

- ① カリウム
- ② カルシウム
- ③ マグネシウム
- ④ ナトリウム

答

2011年度 第1回 3級検定より

答えは、ホームページで!!

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/kentei/index.php>

■ 試験予定日 **第1回** 2012年7月21日(土) → **応募期間** 5月11日(金)～6月11日(月)

**第2回** 2012年12月15日(土) → **応募期間** 10月5日(金)～11月5日(月)

■ 会場 東京・大阪等各地の指定会場、または指定の農業系高等学校か農業大学校

■ 受験料 **3級・2級** 個人受験：3,000円 **1級** 個人受験：5,000円

実施団体 日本農業技術検定協会(事務局:全国農業会議所)

TEL:03-6910-1126 FAX:03-3261-5131

申込み・詳細はホームページから <http://www.nca.or.jp/Be-farmer/kentei/index.php>

農業法人に就職する

研修を経て独立する

自ら農業経営を始める

就農を支援するさまざまな取り組み

新規就農相談センターとは



## 就農相談員によるメール相談

紹介する「メール相談」は、全国新規就農相談センターに寄せられたEメールでの相談に対して、相談員が実際に回答したものです。なお、掲載にあたっては、回答の一部を割愛したり表現を変えるなど編集しています。 (文責 編集者)



経験も土地も資金もないけど新規就農できますか。  
稲作法人で働きたいので、農家の実態や、農業法人の就職口、求職から就職までかかる期間や留意点、斡旋などお願いします。

(21 歳・男性)



就職は可能だが、  
「やる気、根気」をアピールして。

農家の実態は、農家らしい農家として、ある程度の農産物を販売している「販売農家」(経営耕地面積が 30a 以上の農業を営む世帯または農産物販売金額が年間 50 万円以上の世帯)の中の「主業農家」(農業所得の 50% 以上が農業所得)を数字で見てください。

平成 18 年のデータによれば、1 戸当たり平均で、年間総所得は 548 万円。そのうち農業所得は 429 万円となっています。ただし、一般的に稲作農家は小規模なため農業所得の平均は 38 万 6,000 円と高くありません。多くの稲作農家は農業以外の所得が過半の「副業的農家」になっています。500 万円を超える農業所得を上げるには 10 ~ 15ha の水田作付面積が必要となります(同作付面積の農業所得は 543 万 3 千円)。

農業法人の就職口については、当相談センター HP の「求人情報」で希望の地域などを検索して探すことが出来ます。そのままでは電話番号は記載されていないので、「あぐなび」(就農までの道案内)で新規登録をしてください。その上で、希望法人に直接電話番号をメールで問い合わせ、返答が来たら、直接本人から電話で申し込ん

でいただくこととなります。

求職から就職までの期間はケースによってまちまちなので、一概に何日かかるとは言えません。電話だけで採用ということではなく、履歴書の提出、現地農業法人の見学、面接、試行期間(1~3ヶ月)といった流れで進みます。当相談センターから特定の農業法人への斡旋は行っていません。希望法人のHPなどを探して情報収集を行うほか、当相談センターが各地で行っている「新・農業人フェア」に参加して、農業法人のブースを訪問して下さい。

就職に当たっての留意点は、とにかく「農業が好きだ」という熱意を伝え、「やる気、根気がある」ことをアピールして下さい。



農業法人に就職する

研修を経て独立する

自らの農業経営を始める

就農を支援する仕組みをまなぶ

新規就農相談センターとは

Q

農業経験は全くなく、経営学を学んだわけでもありませんが、  
農業が好きなので就農を目指したいとおもいますが、  
どうでしょうか。

(21歳・男性)

A

農業法人への就職が現実的で、  
将来、独立も目指せる。

「就農」が、農業法人などに従業員として就職するのか、独立して自ら農業経営者になるのかによって変わってきます。「経営学を学んだわけでもないが」と言っておられることから、後者だとおもいますが、その場合、非農家の出身の方が農業を始めるのは簡単ではありません。

就農までの主な流れは、就農相談（意志決定）→農業体験→本格的研修（できれば就農予定地域内）→就農計画作成（認定就農者）→農地確保→就農開始（新規就農）、となります。

まずは、「どこで（就農場所）」「何を（経営作目）栽培（飼育）するか」を固めることが重要になります。さらに、本格的研修は1～3年以上かかる場合もあり、特に有機農業の場合は5年かかったという方もいます。

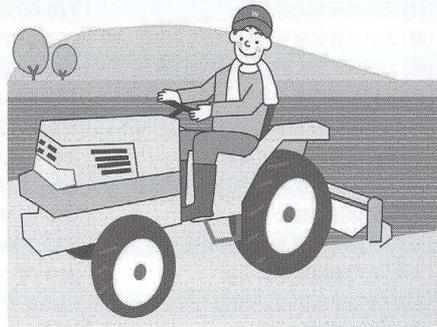
そのほか、資金の確保、農地の確保、機械や施設の確保、住宅の確保のハードルを考えれば、もっと時間がかかります。

このため、農業法人などに従業員として就職の方が現実的ですし、将来の独立も描けます。

なお、農業法人の経営作目も耕種農業（稲作等の穀類、

野菜、果樹、花き等）、畜産（酪農・肥育牛、養豚、採卵鶏・ブロイラー）と多種多様ですので、当相談センターが日本農業法人協会と提携して実施している「農業インターンシップ」制度を活用して、就業体験をされることをお勧めします。詳細は当相談センターのHPで確認して下さい。

具体的な相談は、お住まいの県新規就農相談センターに相談してください。



## 都道府県新規就農相談センター

### 都道府県青年農業者等育成センター

指定法人	郵便番号	住 所	電話番号
(公財)北海道農業公社(北海道農業担い手育成センター)	060-0005	札幌市中央区北5条西6-1-23 北海道通信ビル6階	0570-044-055
(公社)あおもり農林業支援センター	030-0801	青森市新町2-4-1 県共同ビル6階	017-773-3131
(公社)岩手県農業公社	020-0884	盛岡市神明町7-5 パルソビル3階	019-623-9390
(社)宮城県農業公社	981-0914	仙台市青葉区堤通両宮町4-17 宮城県仙台市合同庁舎内	022-275-9192
(社)秋田県農業公社	011-0941	秋田市土崎港北2-17-70	018-893-6212
(公財)やまがた農業支援センター	990-0041	山形市緑町1-9-30 緑町会館6階	023-641-1117
(財)福島県農業振興公社	960-8681	福島市中町8-2 県自治会館8階	024-521-9848
(公財)茨城県農林振興公社	311-4203	水戸市上国井町3118-1	029-239-7131
(公財)栃木県農業振興公社	320-0047	宇都宮市一の沢2-2-13 とちぎアグリプラザ内	028-648-9511
(公財)群馬県農業公社	371-0854	前橋市大渡町1-10-7	027-251-1220
(社)埼玉農林公社	361-0013	行田市真名板1975-1	048-558-3555
(公財)千葉県水産振興公社	260-0013	千葉市中央区中央4-13-28 新都市ビル7階	043-222-9136
(公財)東京都農林水産振興財団	190-0013	立川市富士見町3-8-1	042-528-1357
神奈川県農業技術センター かながわ農業アカデミー <sup>※1</sup>	243-0410	海老名市杉久保北5-1-1	046-238-5274
(財)山梨県農業振興公社	400-0034	甲府市宝1-21-20 県農業共済会館内	055-223-5747
(社)岐阜県農畜産公社	500-8384	岐阜市藪田南5-14-12 県シンクタンク庁舎内	058-276-4601
(社)静岡県農業振興公社	420-0853	静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル7階	054-250-8991
(公財)愛知県農業振興基金	460-0003	名古屋市中区錦3-3-8 JAあいビル西館3階	052-951-3626
(公財)三重県農林水産支援センター	515-2316	松本市嬉野川北町530	0598-48-1226
(社)新潟県農林公社	950-0965	新潟市中央区新光町15-2 県公社総合ビル内	025-281-3480
(公社)富山県農林水産公社	930-0096	富山市船橋北町4-19 富山県森林水産会館6階	076-441-7396
(財)いしかわ農業人材機構	920-8203	金沢市鞍月2-20 石川県地場産業振興センター新館4階	076-225-7621
(社)ふくい農林水産支援センター	910-0003	福井市松本3-16-10 福井合同庁舎4階	0776-21-5475
(社)長野県農業担い手育成基金	380-8570	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁東庁舎3階	026-231-6222
(公財)滋賀県農林漁業担い手育成基金	520-0807	大津市松本1-2-20 滋賀県農業教育情報センター2階	077-523-5505
(公社)京都府農業総合支援センター	602-8054	京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 府庁西別館	075-417-6847
大阪府都市農業参入サポート窓口 <sup>※1</sup>	559-8555	大阪市住之江区南港北1-14-16 咲洲庁舎22階	06-6210-9596
(社)兵庫みどり公社 <sup>※3</sup>	650-0011	神戸市中央区下山手通5-7-18 兵庫県下山手分室	078-361-8114
(財)奈良県農業振興公社	630-8301	奈良市高畑町1116-6 農業振興会館内	0742-23-6148
(財)和歌山県農業公社	640-8585	和歌山市小松原通1-1 和歌山県農林水産部経営支援課内	073-433-5547
(財)鳥取県農業農村担い手育成機構	680-0011	鳥取市東町1-271 県庁第2庁舎8階	0857-26-8350
(公財)しまね農業振興公社	690-0876	松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館3階	0852-20-2872
(財)岡山県農林漁業担い手育成財団	700-8570	岡山市内山下2-4-6 岡山県庁南棟1階	086-226-7423
広島県農業経営課相談窓口 <sup>※1</sup>	730-0051	広島市中区大手町4-2-16 第2広電ビル4階 ひろしまジョブプラザ内	082-224-0129 <sup>※2</sup>
(財)やまぐち農林振興公社	753-0821	山口市葵2-5-69	083-924-8900
(財)徳島県農業開発公社	770-0939	徳島市かちどき橋1-41 徳島県林業センター内	088-621-3083
(財)香川県農業振興公社	760-0068	高松市松島町1-17-28 県高松合同庁舎5階	087-831-3211
(財)えひめ農林漁業担い手育成公社	790-8570	松山市一番町4-4-2 県庁第2別館内	089-945-1542
(公財)高知県農業公社	780-0850	高知市丸ノ内2-4-1 高知県庁北庁舎4階	088-823-8618
(公財)福岡県農業振興推進機構	810-0001	福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館内	092-716-8355
(財)佐賀県青年農業者育成センター	840-8570	佐賀市城内1-1-59 佐賀県庁新行政棟6階 県庁農産課内	0952-25-7106
(財)長崎県農林水産担い手育成基金	854-0062	諫早市小船越町3171	0957-25-0031
(公財)熊本県農業公社	862-8570	熊本県熊本市区水前寺6-18-1 熊本県庁内	096-385-2679
(公社)大分県農業農村振興公社	870-0044	大分市舞鶴町1-4-15 農業会館別館2階	097-535-0400
(公社)宮崎県農業振興公社	880-0913	宮崎市恒久1-7-14	0985-51-2631
(公社)鹿児島県農業・農村振興協会	890-8577	鹿児島市鴨池新町10-1 県庁内	099-213-7223
(財)沖縄県農業開発公社	901-1112	島尻郡南風原町字本部453-3 土地改良会館3階	098-882-6801

※1 指定法人ではありませんが、就業相談を行っています。 ※2 火、水、木曜日 10:30~16:00 ※3 就業相談業務は、ひょうご就業支援センター(農業会議内)が一括して行っています。

## 都道府県農業会議

農業会議	郵便番号	住 所	電話番号
北海道農業会議	060-0005	札幌市中央区北5条西6-1-23 北海道通信ビル5階	011-281-6761
青森県農業会議	030-0802	青森市本町2-6-19 青森県土地改良会館4階	017-774-8580
岩手県農業会議	020-0024	盛岡市菜園1-4-10 第2産業会館4階	019-626-8545
宮城県農業会議	981-0914	仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 県仙台合同庁舎内	022-275-9164
秋田県農業会議	010-0951	秋田市山王4-1-2 秋田地方総合庁舎内	018-860-3540
山形県農業会議	990-0041	山形市緑町1-9-30 緑町会館6階	023-622-8716
福島県農業会議	960-8043	福島市中町8-2 県自治会館8階	024-524-1201
茨城県農業会議	310-0852	水戸市笠原町978-26 県市町村会館内	029-301-1236
栃木県農業会議	320-0047	宇都宮市一の沢2-2-13 とちぎアグリプラザ内	028-648-7270
群馬県農業会議	371-0854	前橋市大渡町1-10-7 県公社総合ビル5階	027-280-6171
埼玉県農業会議	330-0063	さいたま市浦和区高砂3-12-9 県農林会館内	048-829-3481
千葉県農業会議	260-8667	千葉市中央区市場町1-1 千葉県庁南庁舎9階	043-222-1703
東京都農業会議	151-0053	渋谷区代々木2-10-12 都農業会館(南新宿ビル)内	03-3370-7145
神奈川県農業会議	231-0002	横浜市中区海岸通1-2-2 中央農業会館内	045-201-0895
山梨県農業会議	400-0034	甲府市宝1-21-20 県農業共済会館内	055-228-6811
岐阜県農業会議	500-8384	岐阜市藪田南5-14-12 県シンクタンク庁舎内	058-268-2527
静岡県農業会議	420-0853	静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル7階	054-255-7934
愛知県農業会議	461-0011	名古屋市東区白壁1-50 県白壁庁舎内	052-962-2841
三重県農業会議	514-0004	津市栄町1丁目891 三重県合同ビル2階	059-213-2022
新潟県農業会議	951-8116	新潟市中央区東中通1-86 JAバンク県信連第2分室内	025-223-2186
富山県農業会議	930-0005	富山市新桜町6-15 県農業共済会館内	076-441-8961
石川県農業会議	920-3198	金沢市才田町戊295-1 石川県農業総合研究センター内	076-257-7066
福井県農業会議	910-8555	福井市松本3-16-10 福井合同庁舎内2階	0776-21-0010
長野県農業会議	380-8570	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁東庁舎内3階	026-234-6871
滋賀県農業会議	520-0807	大津市松本1-2-20 滋賀県農業教育情報センター2階	077-523-2439
京都府農業会議	602-8054	京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 府庁西別館	075-441-3660
大阪府農業会議	540-0011	大阪市中央区農人橋2-1-33 JAバンク大阪信連事務センター3階	06-6941-2701
兵庫県農業会議	650-0011	神戸市中央区下山手通4-15-3 兵庫県農業共済会館3階	078-391-1221
奈良県農業会議	630-8501	奈良市登大路町30 県庁分庁舎内	0742-22-1101
和歌山県農業会議	640-8263	和歌山市茶屋ノ丁2-1 県自治会館6階	073-428-4165
鳥取県農業会議	680-8570	鳥取市東町1-271 県庁第2庁舎8階	0857-26-8371
島根県農業会議	690-0876	松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館3階	0852-22-4471
岡山県農業会議	700-0826	岡山市北区磨屋町9-18 県農業会館内	086-234-1093
広島県農業会議	730-0051	広島市中区大手町4-2-16 農業共済会館1階	082-545-4146
山口県農業会議	753-0072	山口市大手町9-11 山口県自治会館2階	083-923-2102
徳島県農業会議	770-0939	徳島市かちどき橋1-41 徳島県林業センター内	088-678-5611
香川県農業会議	760-0068	高松市松島町1-17-28 県高松合同庁舎5階	087-812-0810
愛媛県農業会議	790-8570	松山市一番町4-4-2 県庁内	089-921-4438
高知県農業会議	780-0850	高知市丸の内2-4-1 高知県庁北庁舎4階	088-824-8555
福岡県農業会議	810-0001	福岡市中央区天神4-10-12 JA福岡県会館内	092-711-5070
佐賀県農業会議	840-0041	佐賀市城内1-6-5 県庁南別館内	0952-23-7057
長崎県農業会議	850-0861	長崎市江戸町2-1 県庁第3別館内	095-822-9647
熊本県農業会議	862-8570	熊本市中央区水前寺6-18-1 熊本県庁内	096-384-3333
大分県農業会議	870-0044	大分市舞鶴町1-4-15 農業会館別館2階	097-532-4385
宮崎県農業会議	880-0913	宮崎市恒久1-7-14	0985-73-9211
鹿児島県農業会議	890-8577	鹿児島市鴨池新町10-1 県庁内	099-286-5815
沖縄県農業会議	901-1112	島尻郡南風原町字本部453-3 土地改良会館3階	098-889-6027

農業法人に就職する

研修を経て独立する

自営農業経営を始める

就農を支援する企業ごまはしくみ

新規就農相談センターとは

「実力試し」から「合格への必須アイテム」となる  
**日本農業技術検定 過去問題集**

**新刊** 2012年度版  
**日本農業技術検定 過去問題集 3級**  
 23-41 A5判・52・21頁 定価500円 税込み 送料実費  
 ●最新2011年度の試験問題2回分を収録。

2回の試験問題で  
 実力試しができる!!



**新刊** 2012年度版  
**日本農業技術検定 過去問題集 2級**  
 24-01 A5判・147・39頁 定価1000円 税込み 送料実費  
 ●最新2011年度の試験問題2回分を収録。

**日本農業技術検定 過去問題集 3級**  
 23-03 A5判・163・48頁 定価1500円 税込み 送料実費  
 ●2007年度から2010年度の試験問題9回分を収録。

**日本農業技術検定 過去問題集 2級**  
 23-04 A5判・254・64頁 定価2000円 税込み 送料実費  
 ●2009年度と2010年度の試験問題4回分を収録。

「2012年度版」とセットでご購入を!

**本書の3大特長**

- 専門家によって書かれた詳細な解説!
- 別冊となる「解答・解説編」、解答用紙などが付いて使いやすい
- 検定ガイド、問題の傾向と対策を掲載!

**全国新規就農相談センター編集!!**



新規就農ナビゲーションブック  
**新規就農 実現への道。**

23-02 A4判・72頁  
 定価1800円 税込み 送料実費

**新規就農希望者に贈る  
 先輩の知恵と情熱が詰まった事例集**



**農業を仕事に!  
 新規就農事例集**

23-26 B5判・32頁  
 定価350円 税込み 送料実費

**お申し込みは  
 都道府県農業会議へ**

発行 全国農業会議所  
 〒102-0084  
 東京都千代田区二番町9-8

パソコン <http://www.nca.or.jp/tosho/>  
 携帯 <http://www.nca.or.jp/tosho/i/>

図書の詳しい内容は、ホームページに掲載



都道府県農業会議電話番号

北海道 011 (281) 6761	埼玉県 048 (829) 3481	富山県 076 (441) 8961	鳥取県 0857 (26) 8371	佐賀県 0952 (23) 7057
青森県 017 (774) 8580	千葉県 043 (222) 1703	石川県 076 (257) 7066	島根県 0852 (22) 4471	長崎県 095 (822) 9647
岩手県 019 (622) 5825	東京都 03 (3370) 7145	福井県 0776 (21) 8234	岡山県 086 (234) 1093	熊本県 096 (384) 3333
宮城県 022 (275) 9164	神奈川県 045 (201) 0895	長野県 026 (234) 6871	広島県 082 (545) 4146	大分県 097 (532) 4385
秋田県 018 (860) 3540	山梨県 055 (228) 6811	滋賀県 077 (523) 2439	山口県 083 (923) 2102	宮崎県 0985 (73) 9211
山形県 023 (622) 8716	岐阜県 058 (268) 2527	京都府 075 (441) 3660	徳島県 088 (678) 5611	鹿児島県 099 (286) 5815
福島県 024 (524) 1201	静岡県 054 (255) 7934	大阪府 06 (6941) 2701	香川県 087 (812) 0810	沖縄県 098 (889) 6027
茨城県 029 (301) 1236	愛知県 052 (962) 2841	兵庫県 078 (391) 1221 (代)	愛媛県 089 (921) 4438	
栃木県 028 (648) 7270	三重県 059 (213) 2022 (代)	奈良県 0742 (22) 1101 (代)	高知県 088 (824) 8555	
群馬県 027 (280) 6171	新潟県 025 (223) 2186	和歌山県 073 (428) 4165	福岡県 092 (711) 5070	

# 相談コーナーのご案内

## 相談日

月～金（祝祭日、年末年始除く）

## 相談時間

午前 10 時～午後 5 時  
 ※事前の電話予約が必要です。  
 専門の相談員が対応いたします。

## 場所

〒102-0084  
 東京都千代田区二番町 9-8  
 中央労働基準協会ビル 2F  
 TEL:03-6910-1133 (相談用)  
 TEL:03-6910-1126 (代)  
 FAX:03-3261-5131

## 交通

JR 中央線・総武線「四ツ谷駅」より徒歩 8 分  
 東京メトロ有楽町線「麹町駅」より徒歩 4 分



全国新規就農相談センターの相談コーナー

## 案内図



## ホームページのご案内

相談コーナーにおいては、全国新規就農相談センターで開設しているホームページの閲覧が可能です。就農に関わる制度・事業の紹介や、各地の受け入れ情報、農業法人の求人・研修情報などを見ることができます。


 きっと見つかる あなたの農業  
 全国新規就農相談センター
 <http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

(2012.6 発行)

# 新・農業人 フェア 2012

入場無料

かつしよくて、  
感動的で、稼げる  
「農業」を探そう。

農業法人の合同会社説明会  
独立就農のための相談会  
新規就農セミナー

入退場 自由 服装 自由 履歴書 不要 ご家族・友人 同伴歓迎

農業が体験できる「農業インターンシップ」も紹介

開催  
日程

**東京** 2012年6月23日土・10月20日土

2013年1月19日土

10:30~16:00

池袋サンシャイン ワールドインポートマート

2012年8月25日土

10:30~16:00

東京都立産業貿易センター 浜松町館

**大阪** 2012年7月 7日土

2013年2月16日土

10:30~16:00

梅田スカイビル タワーウエスト10階 アウラホール

**愛知** 2012年8月 4日土

10:30~16:00

愛知県産業労働センター

名古屋市ウイングあいち

**宮城** 2012年9月 2日土

10:30~16:00

仙台市イベントホール松栄

**北海道** 2012年11月17日土

10:30~16:00

札幌コンベンションセンター

新規就農  
総合支援制度  
もご案内します。

原則45歳未満の新規就農者に対し、年間150万円を最長7年間助成する「青年就農給付金」などの各種支援制度をご紹介します。詳しくは「新・農業人フェア」で。

農業経験がほとんどない人のために、農業法人や学校で農業体験や研修ができます。  
いずれも新規就農相談センターのHP上から申し込みます。

## 農業インターンシップ

全国約150社の農業法人等で就業体験ができます。かかる費用は現地までの交通費のみで、宿泊費・食費・傷害保険料は無料です。1週間から6週間の間で原則住み込みで農業とはどんなものなのかを実際に肌で感じることができます。

## チャレンジ・ザ農業体験・研修

茨城県水戸市の日本農業実践学園で、3日間・5日間・1ヶ月・3ヶ月の期間から選んで農作業の体験・研修を行います。作目は、稲作・野菜・有機野菜・水耕栽培・畜産・農産加工から選択可能です。費用は、5日間 25,000円・1ヶ月 73,000円・3ヶ月 203,000円です。

## あぐナビ

「あぐナビ」は全国新規就農相談センターが運営する会員サイトです。

会員登録をすると、メールマガジン、最新の求人情報や就農ノウハウがもれなく届きます。

また、農業人フェアの何でも相談窓口の予約ができたり、事前に会場案内図などが手に入ります。ぜひ登録を!

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/agnavi/>

Be  
Farmer

きっと見つかる あなたの農業

全国新規就農相談センター

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer>



ツイッター公式アカウント  
@shuunou

全国新規就農相談センターモバイルサイト  
<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/mobile/>



発行：全国農業会議所

〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8  
中央労働基準協会ビル 2F

TEL：03-6910-1133 (平日10:00~17:00)

FAX：03-3261-5131

# 新規就農相談カード

「あぐなび」への登録  済み  今行う  行っていない

## 《相談者について》

フリガナ	<input type="text"/>	住所	<input type="text"/>
氏名	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>		
e-mail	<input type="text"/>		
生年月日	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	<input type="text"/> 歳	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
職業	<input type="text"/>	1. 会社員 2. 自営業 3. 学生 4. 農業従事者 5. 公務員 6. 団体職員 7. パート・アルバイト 8. 無職 9. その他( )	
家族	<input type="text"/>	1. 独身 2. 既婚[子供あり] 3. 既婚[子供なし]	
経験	<input type="text"/>	1. 無い 2. 体験程度 3. 実家や親戚の農家の手伝い程度 4. 学校の実習程度 5. 研修済み 6. 農業法人等に従事 7. 自分で農業を経営	

日本農業技術検定

相談の経緯	<input type="text"/>	学科 <input type="checkbox"/> 1級 <input type="checkbox"/> 2級 <input type="checkbox"/> 3級 実技 <input type="checkbox"/> 1級 <input type="checkbox"/> 2級
		1. インターネット 2. パンフレット、チラシ 3. 関係者からの紹介 4. ハローワーク 5. 新・農業人フェア等就農相談会 6. その他( )

## 《相談の内容…どんな農業がしたいですか？》

<input type="text"/>	1. 農業法人等で働きたい 2. 自分で農業経営を始めたい 3. 独立に向けて研修したい 4. 農業経営を継承したい 5. その他	
希望地域	希望順位	1 <input type="text"/> 2 <input type="text"/> 3 <input type="text"/>
		具体的な地域 <input type="text"/>
		1. 北海道 2. 東北 3. 関東 4. 東海 5. 北信越 6. 近畿 7. 中国 8. 四国 9. 九州 10. 沖縄 11. 未定
希望する経営スタイル	作目	希望順位
		1 <input type="text"/> 2 <input type="text"/> 3 <input type="text"/>
		1. 稲作 2. 麦類 3. 豆・いも・雑穀類 4. 施設野菜 5. 露地野菜 6. 花・観葉植物 7. 茶・たばこ等 8. 果樹 9. 酪農 10. 肉用牛 11. 養豚 13. 養鶏 14. その他
	具体的な内容 <input type="text"/>	
有機農業	<input type="text"/>	1. 希望する 2. 興味はある 3. 特に興味はない
観光農業(レストランなど)	<input type="text"/>	1. 希望する 2. 興味はある 3. 特に興味はない

→〈1の「農業法人等で働きたい」と答えた人〉

将来の希望	<input type="text"/>	1. 勤務先でずっと勤めたい 2. 将来は独立したい( 年 月 日 ) 3. わからない
-------	----------------------	--

→〈2の「自分で農業を始めたい」と答えた人〉

必要な農地面積	1. 田 <input type="text"/> a	2. 畑 <input type="text"/> a	3. 樹園地 <input type="text"/> a
用意できる自己資金額	1. 500万円未満 2. 500~1,000万円 3. 1,000万円以上 4. なし 5. 不明		
	具体的な額 <input type="text"/> 万円		

→〈3の「独立に向けて研修したい」と答えた人〉

研修を希望する期間 ( 年 月 日 )

研修場所	<input type="text"/>	1. 農業法人 2. 就農準備校 3. 農業大学校 4. 地方自治体等の受入支援 5. その他の場所( ) 6. 決めていない
------	----------------------	--

## 《就農に向けた支援》

※当センターまたは全国新規就農相談センターは、イベント情報の提供や就農状況の確認を行う場合、E-mailの送付および電話連絡を行います。  1. 了解した 2. 絶対行わないで欲しい

(相談センター記入欄)

相談者No.					
県コード					

《あぐなびへの入力》

年	月	日
---	---	---

就農相談者ID

--	--	--	--	--	--	--

《相談対応の概要》

相談日(西暦)

年	月	日
---	---	---

相談の種類

--

1. 電話 2. 面接 3. 手紙 4. Eメール 5. その他

担当した相談員

--

情報提供

農地情報  家屋・施設等情報  研修関連情報  就農受入支援情報  
 資金関連情報  農業法人等求人関連情報  その他情報  提供せず

関係機関への紹介

都道府県段階の機関

--

1. 紹介した(機関名

) 2. 紹介しない

市町村段階の機関

--

1. 紹介した(機関名

) 2. 紹介しない

コメント





大地で生きるって、すばらしい

農業は自由だ。  
 毎日泥まみれになるけど、  
 そこには、生きていく実感がある。  
 素の自分でいられる、  
 すがすがしさが気持ちいい。  
 さあ、大地へ飛び出そう。

# おおいた新規就農・就業相談会

新たに農業を始めたい方、農業法人へ就職したい方への相談会です

※林業・水産業の相談ブースも設けています。

平成24年 **8月11日(土)** 10:00~16:00

会場：大分市大手町3丁目 1-1 大分県庁舎新館14階 大会議室

同時開催 / **新規就農セミナー**

新規就農者による体験談、県・市による就農支援施策の紹介

1回目 10:30~ 2回目 13:10~

【主催・お問い合わせ先】

大分県農山漁村・担い手支援課

連絡先 TEL 097-506-3586

公益社団法人 大分県農業農村振興公社

連絡先 TEL 097-535-0400

<http://kinari.ne.jp/2012/consult/>



※駐車場は準備していますが、台数に限りがあるので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



# 農業インターンシップ

受入農業法人台帳 2012年



2012年6月

Be  
Easider

きっと見つかる あなたの農業

全国新規就農相談センター

大学生×農業情報

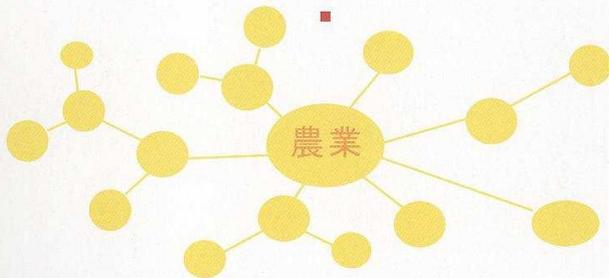
# SATT

2010.12  
第15号

TAKE FREE  
¥ 0

農業関係の仕事をしたい  
学生さん必見！

農業  
界  
で  
働  
く  
！



フリーペーパー『SATT』は…

農業が好きな学生を応援するための無料農業情報マガジンです！

## CONTENTS・・・

### 2 リレーインタビュー

「自分の生まれ育った場所を残したい」  
その想いで就農しました。 大畑 直之

### 4 特集 農業界で働く！

4-5 学生のホンネ、聞いちゃいました！

★農業界への就職を考えている学生3名が語る！

6-7 農業法人で働く！

★求められる人材とは!? <茨城県農林振興公社>

★先輩インタビュー <大嶋農場 中川哲史>

8-9 農業関連企業等で働く！

★先輩インタビュー <農林水産省 富樫達也>

★先輩インタビュー <ウエルシード 来栖宏美>

### 10 農業生産現場

file.14 馬場農園 馬場 康尋

無限大の「土の力」を活かし、苺づくりに挑む若き博士

file.15 小島農園 小島 洋一

お客様が口にしたその「一瞬の美味しさ」を120%に！

### 12 農家の“こせがれ”と新産業創出

地域で熱く活動をしているこせがれを中心に紹介！

第2回目 愛媛県伊方町

### 14 農業技術を知る！

第2回目 肥料について<後編>

日本農業技術検定は、学科試験と実技試験から構成されていますが、学科試験は誰もが受験でき、学科試験（1級・2級）だけの受験も可能です。

### 「日本農業技術検定」の制度設計

日本農業技術検定協会

等級	1級	2級	3級
想定レベル	農業の高度な知識・技術を習得している実践レベル	農作物の栽培管理等が可能な基本レベル	農作業の意味が理解できる入門レベル
試験方法	学科試験＋実技試験	学科試験＋実技試験	学科試験のみ
学科受験資格	なし	なし	なし
学科試験出題範囲	共通：農業基礎 ＋ 選択：作物、野菜、花卉、果樹、畜産、食品から1科目選択	共通：農業基礎 ＋ 選択：作物、野菜、花卉、果樹、畜産、食品から1科目選択	共通：農業基礎 ＋ 選択：栽培系、畜産系、食品系、環境系から1科目選択
学科試験問題数	学科 60 問(共通 20 問、選択 40 問)	学科 50 問(共通 15 問、選択 35 問)	50 問(共通 40 問、選択 10 問)
学科試験回答方式	マークシート方式 (5者択一)	マークシート方式 (5者択一)	マークシート方式 (4者択一)
学科試験試験時間	80分	60分	40分
学科試験合格目標	120点満点中70%以上	100点満点中70%以上	100点満点中60%以上
実技試験受験資格	受験資格あり※1	受験資格あり※2	なし
実技試験出題範囲	基礎的確認事項と、専門科目(栽培・飼育技術)から1科目選択する経験記述試験(ペーパーテスト)を実施?	検定協会が定めた基準に基づく指定研修を終了すること、またはトラクター、刈払い機など農業機械についての実地試験を実施	-

※1：1級の学科試験合格者で3年間以上の就農経験を有するもの。または、検定協会が定める事項に適合する者(JAの営農指導員、普及指導員、大学・高校等の技術職員の実務経験も就農経験と同等と見なす)

※2：2級の学科試験合格者。ただし、農業高校、農業大学校など、既に2級実技水準に相当する内容を授業などで実施している場合には、2級実技の免除規定を適用できる。

※合格証書① 1級・2級の学科及び実技試験の合格者には合格証書を発行致します。

② 1級・2級の学科試験に合格し実技試験が未了の方は学科試験だけの合格証明書を発行致します。